



## いよいよ園舎建替えプロジェクト始動！

建替委員会 委員長 堤 智章

皆さんもご存じのとおり、軽井沢幼稚園は創立者ダニエル・ノーマンが1916年7月に夏期限定（後に通年制へ）の保育を開始してから108年が経過し、2026年には110周年を迎えます。何世代にも渡って温かく園児たちを見守り育ててくれた園舎も、時間の経過に応じて経年劣化が激しく相当痛んでまいりました。そんな時に前高石園長在任の最後に「次の100年を見据えて園舎の建替えをやりましょう」とつつい気前よく声をかけてしまった私は、そのまま園舎建替委員会の委員長に就任することになりました。皆さまどうぞよろしくお願ひ致します。私達にとって軽井沢幼稚園は、大切な皆さんのお子様を温かく迎え入れてくれて、その皆さんが通いなれた特別な場所です。この素晴らしい軽井沢幼稚園を、次の世代により良い形で継承していく責任を我々は神様から与えられ、その尊い存在を守り続ける義務もまた神様から与えられたと考えております。

今回、建替えを進めるといっても、ご意見を頂く委員会のメンバー組成から始まり、実際の園舎を設計していただく設計事務所を選び、継承される教育方針を表現した建物図面を作成し、設備や内装、工期や工費、施工業者などを検討し、「建替え原案」を作成するところまででもおおよそ1年以上が経過致しました。（建物図面など詳細面は後述ページをご

参照頂ければと思います）そして、いよいよ建替え原案にそって資金計画を立案し、資金調達を行い、計画を実行段階へ進めるタイミングが近づいてまいりました。

資金調達の計画は、①自己資金、②国や県、市町村等からの補助金、③皆さんと共に集める寄付金の3つになります。この資金調達の計画金額は皆さんのご想像以上に大きな金額になってきております。

「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。だれでも、求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれる。」

今まで成しえなかった壮大な建替計画ではありますが何事も「千里の道も一歩から」です。

勇気を持って皆さんと共に、ここから一歩踏み出していきましょう。途中には大きな障害も苦勞も多岐かもしれません。しかし、そんな時は励まし合いながら、いつも胸に新園舎ではしゃぐ園児たちの溢れんばかりの笑顔を思い浮かべながら、頑張ってみようではありませんか！建替委員会も皆さんの希求やお力添えに応えられるよう、鋭意努力致す所存です。何卒、本件プロジェクトへの温かいご賛同とご協力を頂けますようお願い申し上げます、本書のご挨拶にかえさせていただきます。

敬具



## 園舎建替事業寄付金趣意書

現在、軽井沢幼稚園は園舎建替を計画しております。108年の歴史の中には園の継続が困難な時期もありました。それでも軽井沢幼稚園を続けることができたのは、保育や経営の立て直しに尽力してくださった諸先輩方のおかげです。しかし、何よりも大きかったのは「この幼稚園を残したい」という地域の皆様の熱い願いと祈りでした。

そのような幼稚園ですから、建替のコンセプトは「つながる」としました。これは聖書の言葉「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ」(ヨハネによる福音書 15章5節)が基になっています。この幼稚園が「あなたを愛している」という神様の思いと子どもたちとがつながる場、これまで支えてくださった地域と、自然と、未来とつながる場であるようにという願いをこめました。

園舎建替はわたくしたちだけではなしえないような大事業です。子どもたちの未来のために、どうかお力を貸してください。新園舎が建った時、そこは一面のぶどう畑のように皆様の思いがつながり、満ちあふれた場所となるはずです。

軽井沢幼稚園の新しい園舎のために尽力して参りますので、格別のご配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。

ダニエル・ノーマン記念学園 軽井沢幼稚園  
園長 武井さおり

### 寄付の方法

- (1) 同封の振込用紙で寄付をする
- (2) 幼稚園ホームページより寄付をする(銀行振込・クレジットカード)

軽井沢幼稚園への寄付は個人の方、法人の方ともに税制上の優遇が受けられるようになっています。

個人は所得税の所得控除または税額控除が受けられるほか、お住まいの地域により住民税の控除が受けられます。法人は特定公益増進法人制度または受配者指定寄付金制度により損金算入が認められます。

- (3) ふるさと納税を通じて寄付をする(さわやか軽井沢ふるさと寄付金)

「教育応援分」として軽井沢幼稚園をご指定下さい。

軽井沢幼稚園を指定のうえ軽井沢町にふるさと納税をしていただくと、寄付いただいた金額の95%が軽井沢幼稚園に交付されます。(5%は軽井沢町の教育振興事業に活用されます)

寄付者への顕彰、返礼品等については皆様に喜んでいただける方法を検討しています。おってお知らせいたします。

### 軽井沢幼稚園のこれからの取り組み

#### 1 園舎と共に保育内容の充実を

軽井沢幼稚園らしい愛に根ざした保育を実践していきます

#### 2 財政の安定を目指します

次の100年を目指して、園を継続していきます

#### 3 地域と共に歩みます

地域との関係を大切に、新園舎が災害時の避難場所としても活用していただけるように



## 保育室

大きな窓によって園舎と園庭がシームレスになり、子どもたちが園全体で思い切り遊べるようになります。

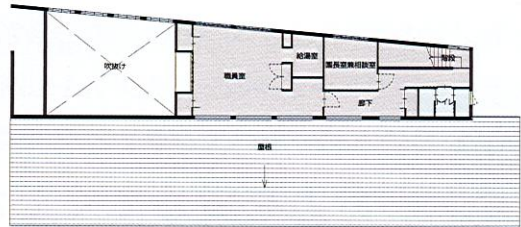


## ショー通りから見た園舎

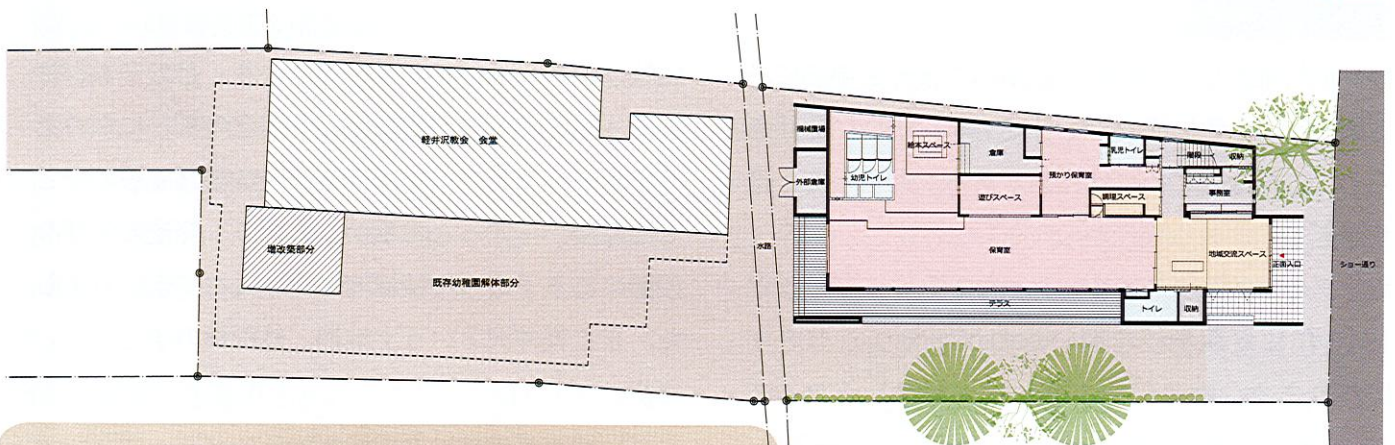
子どもたちの安全を守りながらも、明るく解放的です。

## 園舎建替工事概算予算（案）

支出		収入見込	
総工費	250,000,000	自己資金	12,000,000
		借入金	100,000,000
		寄付金	130,000,000
		補助金	8,000,000
合計	250,000,000		250,000,000



2階平面図



1階平面図

## 玄関

保護者の方や地域の方がお茶やおしゃべりのできる交流スペースを設けました。



このような夢さえ見ることでできなかった園に神様が与えてくださった「夢の絵」です。皆様と一緒に現実のものになりたいと願っています。

※設計は工事に伴い変更が発生する可能性もありますのでご了承ください。





## 我が母園、軽井沢幼稚園

後援会 会長 佐藤 幹夫

卒業した学校を母校というのであれば、卒園した幼稚園は母園ということになるのかと思う。まさに私にとって軽井沢幼稚園は「母なるその」であります。私が卒園したのが1964年、そして私の子が卒園したのが1993年で、今は孫が通園しており、親子3代がお世話になっている学びの園であります。当然のことながら私自身は幼稚園時代の記憶はほとんどありませんが、子どもがお世話になっているころには、親子遠足や運動会、バザー、クリスマス会等、色々な行事に保護者として参加させてもらいながら、子どもの園での生活を見守り、また私も楽しい時を過ごさせてもらいました。孫は未満児より園に通っており、この春より年長になります。体の成長はもとより、心の成長には目を見張るものがあります。家庭内の教育ではなかなか教えられない集団行動や時

間的制約の中での生活、また大勢の人との関わり合いの中での協力や助け合いの心等、園で学んでくるものは非常に多いと思います。幼稚園時代の思い出は誰でもほとんど記憶にはないと思いますが、このころに養った心の豊かさは大人になっても体のどこかに必ず残っていると思います。

一時期は経営難等で閉園になってしまうのではないかと思われましたが、歴代の園長はじめ先生方や関係者の努力により現在では活発な園運営が行われており、園舎建替えへと話が進んでおります。私も微力ではありますが、協力していきたいと思っております。そして軽井沢幼稚園の新園舎で、元気に走り回る子どもたちの姿が永遠に続くことを夢見しています。



## お力を貸してください

軽井沢幼稚園 理事長 高石 久美子

軽井沢幼稚園は、旧軽井沢銀座のちょうど中心にある園児が30名に満たない小さな幼稚園です。「あらっ、こんなところに幼稚園がある」と言って、通り過ぎていかれる観光客の方もいます。

カナダの宣教師ダニエル・ノーマンとキャザリンが1916年に夏期学校を開いたのが始まりで108年になります。戦争が始まり、戦火が激しくなって1940年ノーマン夫婦はカナダに帰国。そのあとは、ノーマン氏に託されてW. M. ヴォーリズ夫人の一柳満喜子さんが園長になりました。1927年に通年制になり、今年3月、第97回の卒園式を行い、これまで1857人の園児を送りました。

3代、4代にわたって、軽井沢幼稚園に通っているご家庭もあります。

幼稚園発足以来、子ども一人ひとり、どの子も神様に愛されている子どもだという理念のもとに保育をしてまいりました。地域にある児童養護施設の子どもを戦後からずっとお預かりしたり、発達の多様な段階にある子どもを積極的に受け入れてまいりました。また軽井沢という土地柄、外国籍の子どももいます。

軽井沢幼稚園の長い歴史において、運営・保育は決して楽ではありませんでした。今日まで守られてまいりました。旧軽井沢の地にあってさらに軽井沢幼稚園の歩みを続けていきたいと思っております。そのためには老朽化した園舎を建て直すことが急務です。どうかお力をお貸しくくださいますようお願いいたします。